

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

筑豊大会で優勝!!

● 鞍手北中学校野球部

7月21日から23日の三日間、田川市民球場で行われました筑豊地区中学校総合体育大会・軟式野球大会において、鞍手北中学校野球部が優勝しました。

昨年の夏、2年生3名、1年生8名のわずか11名でスタートしたチームでしたが、今春、新1年生の8名を加え、監督・コーチの熱い指導のおかげで鞍手北中学校としては、最後の夏、筑豊大会で優勝することができ本当にうれしく思います。



まぶたをとじて心で聴く朗読会へどうぞ

● 朗読サークル「こだまの会」

朗読サークル「こだまの会」では、第15回朗読発表会を次のとおり開催します。今年もたくさんの方の作品を朗読します。お誘い合わせてどうぞ。

● とき 9月13日(土) 午後1時30分から

● ところ くらじの郷

● 朗読する作品 星新一の『未来いそっぷ』より「ある商品」、吉野せいひの『涙をたらした神』など

● 参加料 無料

● 問い合わせ 松浦みち子 ☎ 42局7875番まで

「ライジング福岡」の元選手、川面剛さんがやってくる!!

● 鞍手町教育委員会

9月23日(火・祝)、鞍手町立体育館にてプロバスケットボールチーム「ライジング福岡」の元選手、川面剛さんによるバスケットボール教室を開催します。当日は、剣ミニバスケットボールチームと鞍手北・南中学校バスケットボール部が教室に参加し、その様子を見学することができます。また教室終了後の午後1時から、剣ミニバスケットボールチームと鞍手北・南中学校バスケットボール部が見学者を対象に、バスケットボール体験コーナーを開きます。「バスケットってどん

求む。力作。自信作。

鞍手美術展の出品作品募集!!

● 鞍手美術協会

第56回鞍手美術展が次のとおり開催されます。鞍手美術協会では、町民の皆さんから出品作品を募集します。

● 開催期間 10月17日(金)から19日(日)まで

● 開催場所 町立体育館

● 募集作品 ▽一般の部(高校生を含む) ▽ 絵画、書道、写真、服飾工芸、彫刻工芸、陶芸、生花
▽ 小中学生の作品 ▽ なんでも出品できます

● 応募の決まり ▽ 絵画 ▽ 洋画は必ず額縁に入れる ▽ 書道 ▽ 本表装または仮巻(裏打ち)をする ▽ 写真 ▽ 四つ切り大以上を台紙に貼るか額縁に入れる

● 出品料 一部門につき一千元

● 申し込み 9月1日(月)から9月22日(月)までに中央公民館へ

● 問い合わせ 開催要項や、出品票は9月1日(月)から中央公民館に用意しています。詳しいことは美術協会事務局(中央公民館)まで

長年の伝統を支える

「しめ縄づくり」に参加しませんか

● 八剣神社総代会 野上賢則

毎年秋の八剣神社の大祭では、町指定文化財の湯立神楽の奉納や子ども相撲、餅まきなど、地域の皆さんに支えられ長年の伝統が受け継がれてきました。今年も、大祭を飾る「しめ縄」づくりを次のとおり予定していますが、参加者の高齢化が進んでいるため若者の参加が必要不可欠となっています。伝統行事を守るためにもぜひ、若い人たちの力をお貸しください。

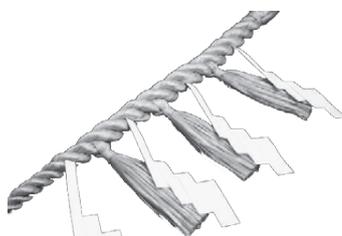
● とき 9月23日(火・祝) 午前8時から

● ところ 八剣神社境内

● 募集人員 10人(定数になり次第締め切り)

● 申込期限 9月14日(日)

● 申し込み・問い合わせ 野上賢則 ☎ (090) 1167局7122番まで



KURATEsgの出店者を募集します

● 役場地域振興課

町ではインターネットを利用した通販サイト「KURATEsg」（くらてエスジー）を開設し、鞍手町の特産品などを全国に向けて広く販売しています。そこで「KURATEsg」に参加していただける出店者を募集します。

出店を希望する人は、町ホームページに出店要件を掲載していますので、ご確認のうえ、必要書類を地域振興課までご提出ください。不明な点などありましたらお問い合わせください。

● 問い合わせ 役場地域振興課 ☎ 42局2111番まで



鞍手 sg

検索

わたしたちと一緒に楽しく歌いませんか

● 中央公民館自主サークル「どれみの会」

中央公民館自主サークル「どれみの会」では、わたし達と一緒に歌う仲間を募集しています。童謡・歌曲・シャンソンなど、いろいろな歌をみんなで楽しく歌っています。楽譜が読めないなど尻込みすることはありません。思い切っ

て参加してみませんか。 ● とき 毎月第1・2・3金曜日の午前10時から正午まで

● ところ 中央公民館

● 問い合わせ ご近所の「どれみの会」会員または日高加代子（世話人） ☎ 42局2629番まで

人は人生のうち何回笑ったり、泣いたり、喜んだり、苦しんだりして生きて来たのだろうか。そしてそれをどんな形で乗り越え、解決して来たのだろうか。木陰で汗をふきながら最近ふとそんなことを考える。物忘れ、つまづき、聞きもしながら脳細胞の老化を感じながら

リレーエッセー

晴れたらいいね。

青柳豊子さん（新延・78歳）

VOL 186

て跳んでみたら跳べない、姿勢は悪くなっている。でもこの姿こそ長く生きてきた証でもある、と思いを換え、まだまだたくさんの年輪を重ねて自然に逆らわずに生きたいと思っています。私は広報くらてが来ると一番にすくすく日記のあのあどけない子

屋さんかな？ などなど。この子たちの二十年後はどんな時代になっているでしょう。たとえどんな時代が来ようとも親と子、兄妹友だちとの人間同士のつながりを忘れず、まずは自分の家庭からいつも笑い声が聞こえてくるよう願っています。

今日もたくさん笑えますように。

今回は、古市早苗さん（新延）です。

リフォーム

高鍋清美さん（小牧）

友人から頂いた布地で上着とキュロットを作りました。布地が地味な色あいなので、ポケットに少し変化を付けてみました。柔らかな布地で着やすく重宝しています。



短歌

青山裕洋さん（直方市）

とおいとおい昔、若かりし母が節つけて歌を詠みながら、まだ小さい孫と札を取りあっている。日の当たる縁側であったでしょうか。ほんとうに幸せな時期でした。翻って今、祖父母と孫が一つ屋根の下で交わるなどと言った姿はほとんど消えてしまっているのでは……。

節つけて百人一首を詠みながら
おさな二人と札探す母

広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

ねんど細工や絵、書、紙細工、陶芸、俳句、短歌など自慢の一品は、ありませんか。「広報ぎやらりー」では、紙面を彩るあなたの作品をお待ちしています。作品についての100字以内の感想もお願いいたします。役場政策推進課 ☎ 42局2111番まで、ご連絡ください。